■新連携事業計画 認定予定事業一覧(平成23年6月17日)■

番号	事業者名	地域名	事業テーマ	事業概要
中部一1	株式会社 エコ・テクノロジー	愛知県 名古屋市	強風や落雷等の悪条件下でも発 電可能で安全性を備えた双方向 回転式風力 発電装置の製造・販 売事業	本事業は、上下2段のブレード(羽根)が風の力によって双方向に回転して電気を発電する風力発電装置の製造・販売事業である。本製品は、強風や落雷等の悪条件下で稼動できるという強みを持っており、安全性を重視する道路管理企業や官公庁から特に注目を集めている。本製品の競合品にはプロペラ型等数種類の風力発電装置が存在するが、本製品は従来の風力発電装置に比べ、設置場所が小さく、発電効率にも優れており、バードストライク(プロペラの羽に鳥が巻き込まれて死傷すること)も少ないという特徴も持っている。本事業は、0.3~10 KWを発電する小型~中型の風力発電装置(直径7m以下)の販売を目指す。
中部-2	株式会社 ヨシダマシナリー	愛知県 一宮市	低価格・省スペースを実現した食材用微粉砕装置の製造・販売事業	食材用微粉砕装置の欠点(単一食材粉砕、大型、高コスト、保守性など)を新規考案技術を導入して解決した微粉砕装置を製造・販売する事業である。簡易な羽根形状で高速旋回気流を生成し、乾燥穀類や乾燥野菜等を元の品質・性状を保ったまま、数μm~数+μmまで粉砕できる乾式の気流式微粉砕装置。粉砕装置の小型化と低コスト化を図り、小規模事業者への導入が容易である。部品の解体、清掃などが簡便であり、メンテ作業の効率を大幅に向上した。(女性1名で可能)本事業は、製茶メーカーをはじめ多様な食品加工事業者を市場ターゲットとするものである。
中国-1	エアオペレーション テクノロジーズ 株式会社	山口県下関市	非貫流式熱交換を活用した食品 工場向け連続生産ライン用冷凍・ 冷却装置の製造・販売	本事業では、冷凍庫内の空気が様々な方向に運動を起こすことで、種々の方向から冷気を当てることが可能な、「非貫流」と呼ばれる新しい熱交換方式(略称"3D Freezer")を活用し、従来のエアブラスト方式(商品に対して冷気を一方向から当てる方式)の課題である冷凍品質の低下を解消する、食品工場向け連続生産ライン用冷凍・冷却システムの製造・販売を行う。
九州-1	瀬戸製材 株式会社	大分県 日田市	山林伐採現場等で原木流通コスト を大幅に削減できるポータブル原 木材積測定器の事業化	本事業は、山元で伐採搬出する原木の体積(=材積)を容易に計測できる、高性能でポータブルな材積測定器を提供する。本製品は、デジカメ、ストロボ、画像解析ソフトをインストールしたパソコンで構成され、原木の径級をデジカメで撮影し、その画像をコンピュータ分析することにより原木の本数と材積を瞬時に計測するシステムであり、瀬戸製材株式会社が企画し東京大学の技術支援を受け、株式会社三次元メディアと共同で開発した。 本事業により、現状原木出荷時に山林所有者が把握していなかった原木の材積を把握できるようになる。
九州-2	株式会社 大川金型設計事務 所	大分県 速見郡 日出町	業界初の世界一軽い金属製 ウェーハリングの事業化	半導体製造プロセスに不可欠なウェーハリングを中空構造にすることで現行品に対して重量を62%削減する軽量化を実現し、耐久性は現行品と同等のウェーハリングを提供する。本製品はSEMI(半導体の国際標準規格)に準拠しており、軽量であるため加工装置への負荷が小さく、その分生産性を向上させることができる。更に、後工程で海外の生産拠点に搬送する際のエアー便コストを大幅に削減できることが強みとしてあげられる。 販売先として国内外の半導体メーカーをターゲットとする。
九州-3	株式会社 昭和	宮崎県延岡市	重度障害者のQOL改善ための顔表面筋電位・眼電位を用いたインターフェィス機器の事業化	本事業は、顔の表情筋電位又は眼電位を利用したインターフェイス機器を提供し、重度障害者の意思伝達(コミュニケーション)、文書作成、移動支援等を可能にし、生活の質(GOL: Quality of Life)向上を計る。 生体信号計測装置はメガネ感覚で装着できるゴーグルタイプで、更に、無線化することで、より簡易な利用が可能となる。 本製品を必要とする四肢麻痺患者とALS(筋萎縮性側索硬化症)患者は、国内で合わせて71.6万人であり、多くの患者や患者家族、介護者が望んでいる安価で使いやすいコミュニケーションツールの提供を目指す。